

令和3年度校報

# いっぽんぎ

学校教育目標

- かんがえる子
- おもいやりのある子
- たかましい子

No. 8

R3, 12, 3  
滝沢市立一本木小学校  
文責 石 亀 健

## 全員が主役！！学習発表会

### 児童会スローガン「笑顔・感動 心は一つ！」

11月20日（土）に学習発表会が行われました。たくさんの保護者の皆様にお越しいただき、ありがとうございました。今年度も昨年度同様、感染症予防のために、体育館は保護者席のみとし、子どもたちは発表の時だけ体育館に入る形で行いました。また、健康状況記入用紙の提出やマスクの着用、発表の合間の換気等、保護者の皆様の協力をいただきながらの開催となりました。改めて感謝申し上げます。

1年生の「はじめの言葉」からスタートした各学年の発表でしたが、どの学年もそれぞれの発達段階に合わせて内容が工夫されており、一人一人が輝いている姿を見ていただけたと思います。ご家庭からの感想の中にも、「子どもの成長に驚いた。」「一生懸命な演技に感動した。」など、うれしい言葉をたくさんいただきました。

学習発表会に向けて、衣装等の準備、子どもたちへの励まし等、保護者の皆様にはたくさんの協力をいただきました。本当にありがとうございました。今後も、子どもたちの成長を見守っていただければと思います。



～今日が楽しく、明日が待ち遠しくなる学校を目指して～

# 思い出に残った修学旅行

11月11日（木）から12日（金）の2日間、6年生が修学旅行に行ってきました。昨年度から岩手県内を久慈・宮古と巡る体験型のコースに変更して2年目となります。初日の朝、滝沢市の天気は雨でした。ただし、岩手県内の天気を調べてみると、県北・沿岸は曇り時々晴れの予報でしたので、天候の回復を祈ってバスに乗り込みました。

最初の見学先は、久慈市の「地下水族科学館 もぐらんぴあ」でした。バスの移動中はずっと雨でしたが、久慈市内に入った途端に天候は「晴れ」。朝の天候からは想像できないくらい、よい天気に恵まれました。その後、横沼漁港での「漁業・魚さばき体験」をして、ホテルへと向かいました。今回、宿泊したのは、田野畑村にある「ホテル羅賀荘」です。客室が全て海側に面していて、広大な海の景色を見ることができる素晴らしいホテルです。2日目の朝、日の出の時刻は6時14分でした。水平線から太陽が少しずつ昇ってくる様子をはっきり見る事ができました。子どもたちにとっても、忘れることのできない光景となったと思います。

2日目の見学は、田老の震災学習、ちくわの手作り体験、浄土ヶ浜、宮古市魚市場の見学など、どれも貴重な体験となるものばかりでした。心配された天候も、一度も雨に当たることなく全ての見学を終えることができました。6年生の子どもたちからもらった修学旅行のしおりに、今回の旅行のめあてとして「最も幸せな楽しい一年の思い出を作ろう！」と書いてありました。まさに、このめあてを達成することができた2日間でした。



## 6年生「ILC 授業」

10月30日（火）に岩手大学技術部技術専門職員の藤崎聡美先生をお招きして、6年生がILC（国際リニアコライダー）について学習しました。ILCは宇宙誕生の謎の解明につながる全長約20kmの大規模な実験施設であること、実際に岩手県に誘致された場合にどうなるか、など、途中クイズを交えながら分かりやすく説明していただきました。



入賞おめでとう！！

滝沢市福祉作文コンクール

小学1年生の部	最優秀賞	下村	希空	さん
小学2年生の部	優秀賞	三浦	彩愛	さん
小学3年生の部	優秀賞	吉田	優衣	さん

滝沢市健全育成標語コンクール

小学校低学年の部	銀賞	2年	久保田	乃々果	さん
小学校高学年の部	銅賞	4年	村田	瑞姫	さん

